

# 2022年3月期 決算説明資料

2022年5月13日

FRACTALE

**CONNECT WITH EACH OTHER**

人とつながり、世の中に広がるサービスを。

## 01 2022年3月期 決算概要

## 02 2023年3月期 業績予想

## 03 事業トピックス

※グループ概要、経営基本方針、事業戦略、財務数値等につきましては、本日公表の中期経営計画（2022-2024年度）をご参照ください。

## 連結損益数値

売上高は前年度比で52百万円減収となったが、経常利益は前年比327百万円増益

[百万円]

	2021年3月期	2022年3月期	増減額
売上高	1,388	1,335	△52
営業利益	△731	△462	269
経常利益	△745	△418	327
親会社株主に帰属 する当期純利益	△831	△77	754

- 売上高  
新型コロナウイルス感染症の影響を引き続き受けたこと等により、前期より52百万円減少
- 営業利益  
前期に計上した株式報酬費用211百万円が当期はなかったこと等により、前期より269百万円改善
- 経常利益  
ホテル金沢において助成金収入116百万円を計上したこと等により、前期より327百万円改善
- 親会社株主に帰属する当期純利益  
負ののれん発生益214百万円を計上したこと等により、754百万円改善

## 2022年3月期 決算概要

### セグメント別の売上高及び利益または損失

新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、ホテル事業を中心に損益は改善

[百万円]

		2021年3月期	2022年3月期	増減額	増減の主な要因
売上高	メディカル事業	318	257	△61	・セルーション遠心分離器及びセルーションセルセラピーキットの販売実績は前期を下回った。
	リアルアセット事業	1,069	1,078	9	・新型コロナウイルスの第6波による制限が大きく影響したものの、ホテルの会議、ケータリング利用が増加。 ・テナントビルの安定的な賃料収入を確保した一方、保有物件の売却実績は前期を下回った。
	ホテル事業	414	496	82	
	不動産事業	654	582	△72	
	計	1,388	1,335	△52	
営業利益	メディカル事業	△352	△157	194	・前期は新株予約権に係る株式報酬費用211百万円を計上
	リアルアセット事業	△224	△156	67	・運営するホテルについては、雇用の維持を図りつつ、経費圧縮の徹底。
	ホテル事業	△402	△330	71	
	不動産事業	178	173	△4	
	全社又は消去	△155	△147	7	
	計	△731	△462	269	

01 2022年3月期 決算概要

**02 2023年3月期 業績予想**

03 事業トピックス

※グループ概要、経営基本方針、事業戦略、財務数値等につきましては、本日公表の中期経営計画（2022-2024年度）をご参照ください。

### 連結業績予想

- ・ 売上高は前年比144%増の3,160百万円、経常利益は前年比558百万円増益の黒字化を計画
- ・ 医療機器の販売から、細胞治療を主軸とした医療サービスへのシフトを加速
- ・ 保有不動産の売却を進め、アセット保有型から運用型への切り替え

[百万円]

	2022年3月期	2023年3月期	増減額
売上高	1,335	3,260	1,925
営業利益	△462	320	782
経常利益	△418	140	558
親会社株主に帰属 する当期純利益	△77	20	97

- メディカル事業は、今後構築を目指していくアライアンス先との間で、共同での臨床開発体制を整備し収益構造の改善を図る。また新たに細胞治療のプラットフォームを国内で構築することで、細胞治療サービスの普及による収益拡大を見込む
- ホテル事業は、新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの、急回復を図り黒字化へ
- 不動産事業は、保有資産の売却により、売上高の増加を見込む

01 2022年3月期 決算概要

02 2023年3月期 業績予想

**03 事業トピックス**

※グループ概要、経営基本方針、事業戦略、財務数値等につきましては、本日公表の中期経営計画（2022-2024年度）をご参照ください。

## メディカル事業の進捗

### ✓ 男性腹圧性尿失禁治療に関する医療機器の国内製造販売承認取得

連結子会社であるサイトリ・セラピューティクス(株)が開発した、高度管理医療機器であるセルーションセルセラピーキットSUIが、男性腹圧性尿失禁治療のための医療機器として、2022年2月8日に国内製造販売承認を取得しました

日本で初めて自己組織由来の脂肪組織由来再生(幹)細胞 (Adipose Derived Regenerative Cells) を用いた製造販売承認の取得となり、可及的早期の保険適用を目指しています

### ✓ COVID-19感染予防治療薬 一酸化窒素点鼻薬「NONS™」の独占販売契約締結

- カナダのバイオテクノロジー企業SaNOtize Research and Development Corp. が開発した一酸化窒素点鼻薬「NONS™」の日本国内における独占販売契約を2022年1月に締結
- 「NONS™」の世界各国での承認・開発状況は以下のとおり
  - インドでは、COVID-19感染者を対象に実施された第三相治験の良好な結果の下、2022年2月にインド薬事規制当局より迅速承認プロセスにより医薬品としての製造販売承認を取得
  - カナダでは、カナダ保険省より第三相治験の実施許可を得て治験の継続中で、2022年内にも治験終了の見通し
  - イギリスでは、2021年3月にCOVID-19及び変異株への感染者を対象に実施された第二相治験でウイルス量の大幅な減少が確認、現在、治療薬としての特例承認を検討中
  - イスラエル、タイ、バーレーン、インドネシアでは医療機器として承認取得済み
- サイトリ・セラピューティクス(株)では、日本国内での早期承認取得を目指し、PMDA及び厚生労働省との薬事戦略相談を進めるとともに、国内外の大手製薬企業との提携・共同開発を検討中

## 本資料の取り扱いについて

- 本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- 本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料には、監査法人による監査を受けていない管理数値が含まれています。
- 本資料に含まれている今後の戦略、計画、将来の見通し、並びにその他将来の事象等に関する記載には、本資料の発表時点において合理的に入手可能な情報に基づく当社の仮定、見込み等が含まれます。その為、実際の業績、開発進捗等は、今後の研究開発の成否や将来における当局の対応、事業パートナーの状況等、現時点では不明又は未確定な原因によって、本資料の記載とは異なる結果となる可能性があります。
- 今後、新たな情報や将来の出来事等が発生した場合でも、当社は本資料に含まれる内容の更新、修正を行う義務を負うものではありません。

今後とも更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先：当社ホームページIR問い合わせ  
<https://frac-tale.co.jp/contact/>